

第 7 章	社会(歴史)	名前:		日 付	No.01
	室町				

[問題 1]

次の文の①～⑧にはいる適語を下の語群の[]からそれぞれ選びなさい。

御家人は、元寇のときに多くの費用を使ったのに、恩賞を十分に与えられなかったため、幕府に不満をもつようになりました。また、農業と商業の発達、御家人たちの生活に大きな影響をあたえました。御家人のなかには、(①)からの借金が返せなくて、領地を失う者も出てきました。幕府は(②)を出して、売ったり質流れになったりした土地を、もとの持ち主にただで返させようとしてしました。しかし、効果は一時的なもので、かえって幕府は信用を失いました。

このようにして、鎌倉幕府はゆるぎはじめました。そのうえ、武士のなかには鎌倉幕府の政治や荘園の支配に反抗する者も出はじめました。このような人たちを悪党とよびました。

こうした幕府のおとろえをみて、(③)は、幕府をたおして(④)中心の政治を取りもどそうと考え、(⑤)など、悪党とよばれた武士たちによびかけて兵をあげました。これに対して幕府は、大軍を京都にのぼらせました。しかし、有力な御家人の(⑥)は、幕府にそむいて、1333 年、京都の六波羅探題を攻め落とし、(⑦)も鎌倉に攻め込んで、鎌倉幕府をほろぼしました。

鎌倉幕府がほろびると、(③)は(④)中心の政治をめざしました。この政治を(⑧)といいます。

[語群]

[足利尊氏 足利義満 足利義政 新田義貞 楠木正成 後醍醐天皇 後鳥羽上皇 高利貸し
徳政令 天皇 貴族 建武の新政]

[解答欄]

①		②		③		④	
⑤		⑥		⑦		⑧	

[問題 2]

地図を見て、①～②のことがらと関連のある場所を、
地図のア～カから選びなさい。

- ① 南朝がおかれる
② 足利尊氏が幕府を開く

[解答欄]

①		②	
---	--	---	--



[問題 3]

南北朝時代から、自分の領地を拡大し、国内の地頭や武士を家来として従える()大名がふえてきた。

- (1) ()にあてはまる語を書きなさい。
(2) 下線部は約何年間続きましたか。次の[]から選びなさい。

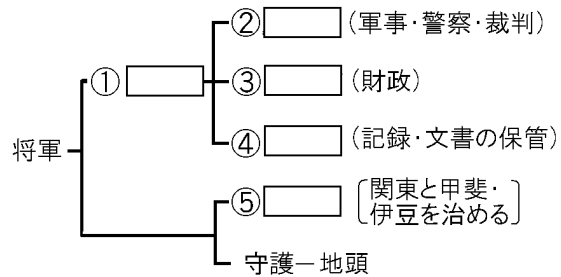
[40 年 60 年 80 年 100 年]

[解答欄]

(1)		(2)	
-----	--	-----	--

[問題 4]

次の図は室町幕府のしくみを表している。①～⑤にあてはまる語句を書け。



[解答欄]

①		②		③		④		⑤	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

[問題 5]

次の文の()に適語を入れよ。

南北朝の統一に成功し、幕府が全国を支配するようになったのは三代将軍(①)のときである。その少し前、中国では漢民族が元を倒して(②)という王朝を建国していた。(②)は、当時中国の沿岸部を荒らし回っていた(③)という海賊の取り締まりを日本に求めてきた。(①)はこの申し入れに応じて、(③)の取り締まりをおこない、その見返りとして(②)との貿易を認められた。(③)と正式な貿易船を区別するために(④)という合い札を用いたので、この貿易は(⑤)とよばれている。日本からの輸出品は銅、刀剣、工芸品で、日本の輸入品は(⑥)、絹織物、陶磁器などであった。

[解答欄]

①		②		③		④	
⑤		⑥					

[問題 6]

右の地図を見て、各問いに答えなさい。

- A～Cの国名を答えなさい。
- Xは、海賊の経路を示している。この日本の海賊は、何とよばれていましたか。
- 勘合貿易で日本が中国に輸出したものを次から、1つ選びなさい。
[銅銭 絹織物 銅 香辛料]



[解答欄]

(1)A		B		C		(2)		(3)	
------	--	---	--	---	--	-----	--	-----	--

[問題 7]

次の各問いに答えよ。

- 朝鮮半島では、14世紀末に高麗が滅亡し、何という国が建国されたか。
- (1)の国で制定された文字を何というか。

[解答欄]

(1)		(2)	
-----	--	-----	--